

エレミヤ書4章（70人訳）

- 1 もしイスラエルが私に戻るなら、主はいわれる、  
彼がもし、彼の口から憎むべきものを取り除き、そして私の前に恐れ、誓うなら彼は  
戻ってくるように。
- 2 主は真理とともに生き、裁きと義の中に生き、そして国々を彼により祝す、  
そして彼により、彼らはエルサレムで神をたたえる。
- 3 それでユダの人々にそしてエルサレムの住民に対して、主はこういわれる、  
新しい地をあなた自身のために分割せよ、そしていばらの間には蒔くな。
- 4 あなた自身をあなたの神へ割礼せよ、そしてあなたの心のかたくなさを割礼せよ、  
あなたがたユダの人々よ、そしてエルサレムの住民よ：  
そしてあなたの策略の邪悪さのゆえに私の怒りが火のように進み、そして燃え、  
そしてそれを消せるものがないことのないように。
- 5 あなたはユダで宣言し、そしてエルサレムで聞こえるようにせよ：  
あなたは言え、地で角笛を鳴らせ； 大きな声で叫べ：  
あなたは言え、あなたがた自身が集まれ、そしてとりでで囲まれた町へ入ろう。
- 6 あなたの商品を集め、そしてシオンに逃げよ； 急げ、そこに留まるな：  
それは私が邪悪を北からもたらすから、おおきな破壊である。
- 7 獅子は、そのねぐらから出る、彼は国々の破壊のために自分を起こす、  
そして土地を荒廃させるために彼の場所から出て行く、そして町は破壊される、  
そして住民はいなくなる。
- 8 これらのために自分自身を荒布をまとい守れ、そして嘆け、そしてうめけ：  
それは主の怒りがあなたから去らないからである。
- 9 そしてその日このようになる、主はいわれる、王の心は、君主たちの心は滅びる；  
そして祭司は驚く、預言者は不思議に思う。
- 10 そして私はいった、おお至高の主よ、確かにあなたはこの民とエルサレムを騙しま  
した、平和があるだろう； といいつつ、にもかかわらず、

見なさい、剣が彼らの魂にまで届いています。

- 1 1 そのとき、彼らはこの民とエルサレムにいう、荒野に誤りの霊がある：  
私の民の娘の道は純粹さへのものでなく聖さへのものでもない。
- 1 2 しかし、報復に満ちた霊が私の上に来る；  
そして私は私の裁きを彼らに対して宣言する。
- 1 3 見よ彼は雲の様に来る、そして彼の馬車は大嵐の様：  
彼の馬は驚より速く。私たちは呪われる、私たちはみじめさにいる。
- 1 4 あなたの心を邪悪から清めよ、おおエルサレムよ、あなたが救われるために：  
どれほどの間あなたの悲しい思いがあなたのうちにあるのか？
- 1 5 それはダンから出ている声があるからである、そしてエフライムの山から問題が出るものが聞こえる。
- 1 6 国々は思い出せ； 見よ、彼らは来る： これをエルサレムで述べよ、  
遠い地から帯が近づいている、そしてユダのまちまちに対して彼らの声を上げている。
- 1 7 野の守り人として彼らは彼女を取り囲んだ；  
それはあなたが、主はいわれる、私を無視したからだ。
- 1 8 あなたの道とあなたの方策がこれらのことがらをあなたにもたらしたのだ；  
それはあなたの邪悪さだ、それは苦く、それはあなたの心に達するからだ。
- 1 9 私は私の腹に、腹にそして私の心の繊細な力に痛みを持つ；  
私の魂はおおきな騒ぎを持っている、私の心は引き裂かれた；  
私は黙らない、それは私の魂が角笛の音を聞いたからだ、戦争のそして苦悩の叫び：  
それは破壊を呼ぶ。
- 2 0 それは全ての地が苦悩する：突然私の天幕は苦悩に入る、  
私の幕はばらばらに引き裂かれた。
- 2 1 どれほどの間、私は逃亡者を見なければならないのか、そして角笛の音を聞かなければ

ればならないのか？

- 2 2 それは私の民の君主たちは私を知らず、彼らはおろかであり、知恵のない子らである：  
彼らは邪悪を行なうには賢く、しかしどのように良いことをするのかは、知らない。
- 2 3 私は地を見渡す、そして見よ、それはない； そして空を、それには光がない。
- 2 4 私は山を見た、そして彼らはおののいている、そして私は全ての丘が騒乱にあることを見た。
- 2 5 私は見、そして観た、人は誰もいない、そして全ての空の鳥はおののいている。
- 2 6 私は見た、そして見よ、らくだは砂漠に、そして全ての町は主の前に火で焼かれた、そして彼の燃える怒りの前に彼らはまったく 破壊された。
- 2 7 このように主はいわれる、全ての地は荒廃する；  
しかし私は全てを終わりにはしない。
- 2 8 これらのことがらのゆえに地は嘆け、そして上の天は暗くなれ：  
それは私はいった、そして私は悔いない；  
私は求めた、そして私はそれから戻らない。
- 2 9 全地は馬に乗るものたちの騒ぎで巻き戻され低く曲げられる、  
彼らは洞穴に入る、そして自分自身を木立に隠す、そして岩の上に行く；  
全ての町は捨てられる、そこには誰も住まない。
- 3 0 そしてあなたはどうか？あなたは赤い着物を自分自身で着るが、  
そして自分自身を金の飾りで飾るが；あなたは自分の目をアンチモンで飾るが、  
あなたは美しさはむなしくなる；  
あなたの愛人はあなたを拒絶する、彼らはあなたの命を求める。
- 3 1 それは私があなたの嘆きを産みの苦しみの女の声の様に聞いたからだ、  
彼女の最初の子を生み出す女のように；  
シオンの娘の声は弱さのゆえに聞こえない、そして彼女は彼女の手の力を失う、  
こういう、私に災いが来る、私は殺されるので、私の魂は消え入る、と。